



# 5

2013 MAY

あなたと町を結ぶ広報

# なみえ

平成25年5月 No.568

毎月1回1日発行

- ② 町民の皆さまへ
- ③ 財政状況をお知らせします
- ④ なみえの“しゃべり場”・集まっ会
- ⑥ まちの話題
- ⑧ みんなでともに乗り越えよう
- ⑨ みんなの図書館・復興支援員募集
- ⑩ 情報ぴっくあっぷ
- ⑬ 学校だより
- ⑰ 浪江のこころ通信
- ⑳ 連絡先一覧・空間放射線量測定結果

今月の表紙

ふるさとの春（4月8日 請戸川リバーラインの桜）



# 財政状況をお知らせします

## 24年度下半期

平成24年度下期の主な事業の内容は、住民説明会や区域再編の準備に関する事業が中心となっています。  
各費目ごとの最終予算額は次のとおりです。

### 一般会計補正予算

| 歳入             |              |              |              | 歳出       |              |              |              |
|----------------|--------------|--------------|--------------|----------|--------------|--------------|--------------|
| 区分             | 9月末<br>予算額   | 3月までの<br>補正額 | 予算総額         | 区分       | 9月末<br>予算額   | 3月までの<br>補正額 | 予算総額         |
| 1.町税           | 2億2,653万9千円  | 1億641万3千円    | 3億3,295万2千円  | 1.議会費    | 1億4,150万9千円  | △2,611万8千円   | 1億1,539万1千円  |
| 2.地方譲与税        | 1億3,000万円    | △410万8千円     | 1億2,589万2千円  | 2.総務費    | 14億1,322万8千円 | 10億2,326万4千円 | 24億2,536万5千円 |
| 3.利子割交付金       | 350万円        | 31万8千円       | 381万8千円      | 3.民生費    | 38億3,462万8千円 | △2,193万2千円   | 38億1,269万6千円 |
| 4.配当割交付金       | 300万円        | △86万1千円      | 213万9千円      | 4.衛生費    | 4億1,943万8千円  | △3,401万3千円   | 3億8,542万5千円  |
| 5.株式等譲渡所得割交付金  | 30万円         | 17万円         | 47万円         | 5.労働費    | 7,834万2千円    | △1,308万5千円   | 6,525万7千円    |
| 6.地方消費税交付金     | 1億9,000万円    | △1,004万9千円   | 1億7,995万1千円  | 6.農林水産費  | 2億4,274万1千円  | △632万円       | 2億3,642万1千円  |
| 7.特別地方消費税交付金   | 1千円          | 0円           | 1千円          | 7.商工費    | 5,912万1千円    | 899万円        | 6,811万1千円    |
| 8.自動車取得税交付金    | 2,200万円      | 1,305万5千円    | 3,505万5千円    | 8.土木費    | 3億5,613万円    | 4,242万1千円    | 3億9,855万1千円  |
| 9.地方特例交付金      | 450万円        | △243万3千円     | 206万7千円      | 9.消防費    | 2億6,394万5千円  | 1億9,304万7千円  | 4億5,699万2千円  |
| 10.地方交付税       | 40億1,821万円   | 5億7,608万8千円  | 45億9,429万8千円 | 10.教育費   | 1億4,317万5千円  | △556万3千円     | 1億3,761万2千円  |
| 11.交通安全対策特別交付金 | 170万円        | △6万2千円       | 163万8千円      | 11.災害復旧費 | 3,402万7千円    | △1,180万円     | 2,222万7千円    |
| 12.分担金および負担金   | 222万3千円      | 80万2千円       | 302万5千円      | 12.公債費   | 6億7,187万9千円  | 0円           | 6億7,187万9千円  |
| 13.使用料および手数料   | 406万6千円      | 672万5千円      | 1,079万1千円    | 13.諸支出金  | 1千円          | 0円           | 1千円          |
| 14.国庫支出金       | 3億6,627万2千円  | 2億8,781万円    | 6億5,408万2千円  | 14.予備費   | 4,433万3千円    | 4,398万2千円    | 8,754万2千円    |
| 15.県支出金        | 11億2,749万9千円 | 3,179万2千円    | 11億5,929万1千円 | 歳出合計     | 76億9,059万7千円 | 11億9,287万3千円 | 88億8,347万円   |
| 16.財産収入        | 480万3千円      | 593万1千円      | 1,073万4千円    |          |              |              |              |
| 17.寄附金         | 100万円        | 1,267万1千円    | 1,367万1千円    |          |              |              |              |
| 18.繰入金         | 5億1,743万4千円  | 1億4,526万6千円  | 6億6,270万円    |          |              |              |              |
| 19.繰越金         | 4億1,695万6千円  | 0円           | 4億1,695万6千円  |          |              |              |              |
| 20.諸収入         | 2億9,959万4千円  | 112万9千円      | 3億722万3千円    |          |              |              |              |
| 21.町債          | 3億5,100万円    | 2,221万6千円    | 3億7,321万6千円  |          |              |              |              |
| 歳入合計           | 76億9,059万7千円 | 11億9,287万3千円 | 88億8,347万円   |          |              |              |              |

### 水道事業会計補正予算

| 区分    | 9月末<br>予算額  | 3月までの<br>補正額 | 予算総額        |
|-------|-------------|--------------|-------------|
| 収益的収入 | 5,202万円     | △4,950万円     | 252万円       |
| 収益的支出 | 2億4,715万5千円 | 83万8千円       | 2億5,555万3千円 |
| 資本的収入 | 0円          | 0円           | 0円          |
| 資本的支出 | 8,268万4千円   | 6万9千円        | 8,275万3千円   |

\*収入額が支出額に対して不足する額は、内部留保資金で補てんします。

### 特別会計補正予算

| 区分               | 9月末<br>予算額   | 3月までの<br>補正額 | 予算総額         |
|------------------|--------------|--------------|--------------|
| 1.文化及びスポーツ振興育成事業 | 258万3千円      | 0円           | 258万3千円      |
| 2.国民健康保険事業       | 41億3,184万9千円 | 2億6,766万1千円  | 43億9,951万円   |
| 3.国民健康保険直営診療施設事業 | 2億3,620万7千円  | 0円           | 2億3,620万7千円  |
| 4.公共下水道事業        | 3億4,529万1千円  | 4,160万円      | 3億8,689万1千円  |
| 5.工業団地造成事業       | 603万9千円      | 0円           | 603万9千円      |
| 6.農業集落排水事業       | 2,810万9千円    | 77万4千円       | 2,888万3千円    |
| 7.介護保険事業         | 24億3,339万6千円 | 1億6,400万2千円  | 25億9,739万8千円 |
| 8.後期高齢者医療事業      | 6,658万5千円    | 699万5千円      | 7,358万円      |
| 9.財産区管理事業        | 584万1千円      | 0円           | 584万1千円      |

☎総務課財政管財係 ☎0243-62-0123

## 町民の皆さまへ

### 新緑の季節を迎えて

浪江町長 馬場 有

山頂に残雪いまだく安達太良連峰が、青空の下クッキリと勇姿を見せる季節となりました。別れの3月から4月の新たな出会いが始まり、悲喜こもごもの時が刻まれております。

去る3月23日、平成24年度浪江町中学卒業の集いが開催され、避難先から96名の卒業生が再会しました。会場に入った瞬間、あの生徒たちの背中が1回りも2回りも大きく成長していたことに驚くと同時に、久方ぶりの再会に話が弾み至福の時間を享受する顔を拝見し、大変頼もしく喜ばしく感動しました。

また、3校の中学卒業生代表の「お礼の言葉」には、それぞれ苦難を乗り越え、明日に向かって頑張っている様子が表現され「これぞ次世代を担う青少年」の思いを強くし安心しました。彼等には「夢と希望を持って前進するよう」エールを送り、将来の幸運を祈念しました。

さて、町は4月1日、2年振りに警戒区域と計画的

避難区域の見直しがされましたが、避難指示が解除されたわけではなく、依然難儀な避難が強いられる状況です。町の復旧もマイナスからの出発であり、ゼロに戻すためにこれからの1年間は正念場と考えます。町外で集まって暮らす「町外コミュニティ」の協議を急ぎ復興公営住宅の早期整備と同時に町内の復興拠点（低線量下での）でも復興公営住宅をはじめ「町内コミュニティ」の再構築のため具体的土台づくりに着手します。

また、生活再建ができるまで継続的な賠償の実現を図り、どこに住んでも浪江町民として支援し、絆を強化します。

世間は、ゴールデン・ウィーク。町民の皆さまには、心晴れない日が続く中「ウキウキ」した気分になれると存じますが、新緑の下で、リフレッシュすること大切だと思います。ひと時の心の癒しができますよう、念願します。

# なみえの

## “しゃべり場”



～集まれ！浪江のなかま～

県内外各地で同じ浪江町民同士、みんなで集い、語り合う場、共感し合う場、理解し合う場、励まし合う場、笑いあう場、さまざまな場として“しゃべり場”を開催しています。各地の交流会の様子をお知らせします。

主催 特定非営利活動法人まちづくりNPO新町なみえ・浪江町  
☎生活支援課避難生活支援係 ☎0243-62-0305



### 会津エリア (会津若松市)

- 2月25日(月)
- 会場 会津若松市生涯学習総合センター「会津稲古堂」
- 参加人数 約30名

前日の大雪でも大勢の方に参加いただき、雪景色を見ながらラフターヨガで笑ったり、体を動かしたりして「すっきりしたわ」という声が聞かれました。その後、浪江消防署職員による「防火講話」を聞き、お茶を飲みながら交流を楽しみました。



### 埼玉県 (さいたま市)

- 3月3日(日)
- 会場 大宮ソニックシティ
- 参加人数 約70名

女性5名の現地実行委員を中心に、町での行政区・避難先での地区別の2部構成でしゃべり場を開催しました。地元の懐かしい話や、避難先での新たな出会いなど皆さん楽しく交流しました。



### 茨城県 (つくば市)

- 3月24日(日)
- 会場 筑波学院大学
- 参加人数 約90名

筑波学院大学のご協力をいただきながら現地実行委員を中心に開催しました。午前中に副町長との懇談を開催し、町への思いや現状について様々なご意見をいただきました。午後からはゲストに女優の青島美幸さん、漫談家の牧伸二さんを迎え、楽しく交流しました。

## 二本松市内での定期交流会 “集まっ会”

浪江町民であれば県内、県外、借上げ住宅、仮設住宅に関係なくどなたでも参加できる「集まっ会」も3月の開催をもって一区切りとなりました。たくさんの町民の皆さまにご参加いただきました。



- 会場 二本松市市民交流センター
- 参加人数 約20名

味の素様からの支援をうけて「鶏肉のマーマレードソース」「ミネストローネ」作りの栄養教室を開催しました。「手軽に美味しくできるメニュー」が参加された皆さんに大好評でした。

### ■実施団体

特定非営利活動法人まちづくりNPO新町なみえ  
※この事業は、町より委託を受けて実施しました。



- 会場 二本松市市民交流センター
- 参加人数 約80名

お正月明けの「集まっ会」ということで、みんなでつくたてのお餅をあんこ、きなこ、雑煮にして美味しくいただきながらの交流会となりました。その後は東和地区で有機農業を推進している菅野正寿さんを講師に迎え、「放射能と農業」の講座を開催しました。しっかりとした理念のもとに活動している菅野さんのお話を皆さん真剣に聞いていました。



- 会場 二本松市市民交流センター
- 参加人数 約38名



- 会場 二本松市市民交流センター
- 参加人数 約50名

整体&自然療法ステラマリス院長坂内直人先生の指導のもと「“笑い”で健康になろう！ラフターヨガ」を開催しました。参加者同士「笑い」合いながら体をほぐし、丁度良い運動となりました。周りに気兼ねせず大きな声でたくさん笑うことができ、スッキリした笑顔をたくさん見ることができました。

- 会場 二本松市市民交流センター
- 参加人数 約38名

平成24年度最後の集まっ会となりました。浪江町請戸出身の門馬よしひこさんと福島市出身の七宮史浩さんによるミニライブコンサートが行われ、素晴らしい歌に聞き入りながら、ゆったりとした時間を過ごしました。顔なじみの参加者も増え、会話に花が咲いていました。



### 相馬エリア (南相馬市)

- 12月16日(日)
- 会場 南相馬市原町区福祉会館
- 参加人数 約30名

今まで開催して好評だったラフターヨガ(笑いヨガ)を楽しみに参加された方も多し交流会でした。お子さんの参加もあり、大人も子どももみんなで大きな声で笑いながら、楽しい時間を過ごすことができました。



### 県北エリア (福島市)

- 1月16日(水)
- 会場 A・O・Z (アオウゼ)
- 参加人数 約10名

数日前の雪の影響もあり、参加人数が少なく、参加者からは「知っている人に会えずに残念だった」という声が聞かれました。寒い日でしたが、講師の坂内先生のリードで皆さんと一緒にラフターヨガを楽しみ「体がほかほかになった」と暖かくなって終了することができました。



### 県中エリア (郡山市)

- 1月28日(月)
- 会場 ビックバレットふくしま
- 参加人数 約30名

前日の大雪で参加者数が心配されましたが、22名の方に出席していただき、その席で郡山自治会設立に向けての話し合いが行われました。「ようやく自治会ができるんだね」とこれからの自治会活動に期待している言葉が聞かれました。



### 相馬エリア (相馬市)

- 1月30日(水)
- 会場 相馬市総合福祉センター「はまなす館」
- 参加人数 約24名

南相馬市博物館 収集展示委員会歴史部会長二上裕嗣先生を招き、歴史講座「奥州中村藩の系譜と歴史」を開催しました。わかりやすい説明に皆さんとても興味をもち、うなずきながら聞き入る姿が見られました。



### 東北エリア (宮城県)

- 2月17日(日)
- 会場 仙台市男女共同参画推進センター「エル・パーク仙台」
- 参加人数 約20名

参加者は前回よりも減ってしまいましたが、初めて交流会に参加する方が多い印象がありました。参加者からも「また交流会を是非やりたい」などの声も聞かせていただきました。



### いわきエリア (いわき市)

- 2月22日(金)
- 会場 いわき市文化センター
- 参加人数 約30名

「味の素様」様からの支援を受けて「メタボ予防料理教室」を開催しました。メタボ対策の簡単メニューということで、「鶏胸肉とれんごんの生姜焼き」「青菜の白和え」「ねぎとわかめのスープ」を作りました。午後からは保健師による健康相談も行われ、血圧測定をしながら普段気になることなどを相談する姿も見られました。

☎特定非営利活動法人まちづくりNPO新町なみえ ☎080-2800-1634 ※対応時間 9時~16時



浪江中学校

## 卒業の集い ～新たな旅立ち～

3月23日、浪江中学校（二本松市）で浪江町の中学3年生および保護者合わせて157名が集まり、卒業の集いが開催されました。

生徒たちは、離ればなれになった仲間との再会を喜び合い、ふるさとを想う心を大切にしながら、新たな未来へと歩きはじめました。



津島中学校



浪江東中学校

## 子どもたちの心に寄り添った教育を

### 離任式



3月28日、役場大会議室で教職員離任式が行われ、14名の先生が転出され、9名の先生が退職されました。

転出教職員を代表し、栞田祐子先生が「震災の経験を活かし、子どもたちの心に寄り添った教育をしていきたい」と述べられました。

### 着任式

4月1日、教職員着任式が行われ、26名の先生が着任されました。今後も離ればなれになった子どもたちとの繋がりを大切にしていきます。



着任された校長先生  
右から：佐藤 恭司（請戸小）、星 秀美（津島中）、  
堀本晋一郎（浪江東中）、小山知恵子（大堀小）（敬称略）



畠山教育長（中央右）と着任された先生方

## ありがとうございました

株式会社サンドラッグ様から、マスクを寄贈いただきました。ありがとうございました。



## 卒業おめでとう

3月22日、浪江小学校（二本松市）で卒業証書授与式が行われ、卒業生12名が学び舎をあとにしました。在校生からは卒業生ひとりひとりに「ありがとう」の思いを伝えました。ふるさとなみえ科で学んだことを胸に、目標に向けて頑張ってほしいと思います。



## 入学おめでとう

4月8日、浪江中学校（二本松市）で入学式が行われ、新入生9名が入学し、将来の夢の実現へ向けて、新たな一歩を踏み出しました。本年度は浪江中学校生徒43名、浪江小学校児童17名で新年度がスタートしました。



皆さまの身の回りにおける楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。  
TEL 0243-62-4731

## ふるさとを守ろう

4月11日、役場会議室において自衛官募集相談員委嘱式が行われ、木幡典幸さん（藤橋）、瀬賀範真さん（津島）、横山義信さん（立野）に、委嘱状が手渡されました。



## 消すまでは 心の警報 ONのまま

4月7日、役場大会議室で浪江町消防団辞令交付式が行われ佐々木保彦団長から、班長以上の幹部に辞令が手渡されました。なお、4月1日から消防団の機能は、復興再生事務所帰庁準備室危機防災係へ変わりました。



# みんなで ともに 乗り越えよう

## 復興再生事務所開所式

4月1日、警戒区域等の見直しにより、「帰還困難区域」「居住制限区域」「避難指示解除準備区域」の3区域に再編されました。

また、同日、復興再生事務所（前南相馬出張所）で開所式が行われ、町の再生へ向け新たなスタートを切りました。



浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、避難指示区域の見直し、インフラの復旧、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

## 浪江町内「避難指示解除準備区域」・「居住制限区域」のごみ出し

●4月同様、5月も「可燃ゴミのみ」の収集となりますので、中身の見える袋に入れて、近くのゴミ集積所へ出してください。

なお、不燃・資源ゴミ、大型家電（冷蔵庫等）は収集できません。家庭内での保管をお願いします。

●ごみ出しは、週1回程度にするようご協力をお願いします。（集積所があふれ、ごみが散乱する恐れがあるため）

※これは、浪江町内のごみ出しについてです。仮設住宅等、避難先の収集日ではありませんのでご注意ください。

問 ふるさと再生課廃棄物対策係  
TEL 0243-62-0152

## 食品の放射能簡易分析結果

町では、食品中の放射性物質を図る測定器を配備し、さまざまな食品等の安全安心のため放射性物質測定を実施しています。

### ■3月の分析結果

| 区分          | 検体数 | 検出された検体数 | 品名          |
|-------------|-----|----------|-------------|
| 野菜          | 2   | 0        | ゆり根         |
| 山菜、きのこ類     | 3   | 1        |             |
| 米(新米)       | 2   | 0        |             |
| その他         | 0   | 0        |             |
| 水(井戸水、湧き水等) | 0   | 0        | 10ベクレル/kg以上 |
| 合計          | 7   | 1        |             |

食品衛生法における基準値（セシウム 134、セシウム 137の合算値）  
 ●一般食品……100ベクレル/kg ●飲用水……10ベクレル/kg  
 ●牛乳……50ベクレル/kg ●乳幼児食品……50ベクレル/kg  
 ※警戒区域のものは除く。

食品の簡易測定は、随時受付しています。ご希望の方は、お問い合わせください。

申・問 上竹倉庫事務所 TEL 0243-23-4774

## 警戒区域内の水の汚染状況検査結果

警戒区域内の水等の汚染状況検査結果をお知らせします。

| 区分   | 検査月日  | 採取地    | 検査結果          |
|------|-------|--------|---------------|
| 原水   | 3月12日 | 小野田取水場 | 不検出           |
|      |       | 苜野取水場  | 不検出           |
|      |       | 谷津田取水場 | 不検出           |
|      |       | 大堀取水場  | 不検出           |
| 井戸水  | 3月7日  | 権現堂    | 不検出           |
|      |       | 川添室原   | 不検出           |
| 河川流水 | 3月7日  | やな場付近  | 不検出           |
| 底質   | 4月10日 | やな場付近  | 12,710ベクレル/kg |
| 海水   | 3月7日  | 請戸漁港   | 不検出           |

問 生活支援課生活安全係 TEL 0243-62-0151

## なみえの あの店この店

ふるさとを離れ、ふるさとを想いながら避難先であらたにスタートした企業・店舗の皆さんを応援してください。\*掲載ご希望の企業・店舗の方は、ご連絡ください\*

問 復興推進課情報統計係 TEL 0243-62-4731

### ローソン仙台大野田店

渡邊 京子  
〒982-0014  
宮城県仙台市太白区大野田字六反田5-1  
TEL 022-246-5001 FAX 022-246-5001

### 相双信用組合浪江支店（二本松相談所）

太田 好徳  
〒964-0981  
福島県二本松市平石高田2丁目107番地3  
TEL 0243-22-6131 FAX 0243-22-6145

## 5月の休館日

3日(祝) 4日(祝) 5日(祝) 6日(祝) 13日(月)  
19日(日) 20日(月) 27日(月)

浪江in福島ライブラリー きぼう  
(仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024-573-4295

◆貸出冊数 1人5冊まで

◆利用時間 9時～17時

※お気軽にご利用ください。



## みんなの 図書館

## 読んでみませんか

福島県立図書館から7月まで379冊の本（内絵本81冊）を借り、より多くの本を提供できるようになりました。皆さまのご利用お待ちしております。



### 「池波正太郎短編ベストコレクション全6巻」

池波正太郎/著  
リブリオ2008

秘図など、大きな活字で読みやすい本です。



### 「山田香織のはじめての盆栽樹形」

山田香織/著 NHK2012

埼玉県、盆栽「清香園」の一人娘として生まれた著者。限られた空間に絵を描くように自然を表現する楽しみを感じてみてはいかがでしょうか。



### 「テルマエ・ロマエ ~小説版~」

伊豆平成/著  
エンターブレイン2012

映画テルマエ・ロマエを小説化しました。平たい顔族(=日本人)と古代ローマ人の時空を超えた入浴スペクタクルです。風呂好きな日本人にお薦めの一冊です。

## 浪江町復興支援員募集

京都府  
新潟県

町では、県外に避難している町民の皆さんをつなぎ、支援を行うため、京都府と新潟県に「復興支援員」を配置します。つきましては、次のとおり、復興支援員として活動いただける方を募集させていただきます。

### ■受付期間

5月1日(水)～17日(金)  
(受付時間 平日8時30分～17時)

### ■採用職種

復興支援員(非常勤特別職)

### ■予定人数

●京都府京都市 3名程度  
●新潟県新潟市 3名程度

### ■勤務地(予定)

●京都府京都市  
●新潟県新潟市

### ■受験資格

●高等学校卒業または同程度の学力を有する方  
●パソコン(ワード、エクセル等)の操作が可能な方

※このほか、浪江町と関わりのある現地の方、普通自動車運転免許(オートマ限定可)を有する方、または採用までに取得可能な方を優先します

### ■雇用期間

6月1日～平成26年3月31日

### ■応募方法

受付期間内に、生活支援課避難生活支援係へ履歴書を提出してください。

### ■提出先

〒964-0984  
福島県二本松市北トロミ573  
浪江町役場二本松第二事務所  
生活支援課避難生活支援係復興支援員担当

●試験方法  
京都府、新潟県それぞれで面接による審査を行います。面接の場所・日時等は応募された方に別途通知します。

### ■雇用条件等

(1)報酬  
月額15万円

(2)勤務日数  
週4日出勤で、月16日間の勤務です。土日祝日が勤務日になる場合もあります。

(3)勤務時間  
7時～21時までの間の8時間

(3)勤務場所  
次の団体が管轄する事務所内に勤務スペースを準備します。

●京都府 一般社団法人関西浜通り交流会  
京都府京都市伏見区上板橋町500-1

●新潟県 特定非営利活動法人新潟NPO協会  
新潟県新潟市中央区上所2-2

(5)業務内容

●勤務地域内に避難している町民の支援活動  
●交流会の開催および話し合いの場の提供

●訪問活動ならびに「浪江のこころ通信」の取材活動

●浪江町役場からの情報の連絡調整

●浪江町役場との情報交換業務

●生活支援課避難生活支援係復興支援員担当

TEL 0243-2262-0305

FAX 0243-2262-0305

TEL 0243-2262-0305

問合せ 申込み 電話 ファックス メールアドレス ホームページアドレス フリーダイヤル

### 「東日本大震災に係る応急仮設住宅」の供与期間延長

県内の応急仮設住宅の供与期間が1年延長になりましたのでお知らせします。

#### ▽延長期間

平成27年3月末まで  
生活支援課住宅支援係  
0243-62-4736

### 「福島県借上げ住宅」の特例措置の受付期間

平成25年5月までに入居可能な物件（福島県内の民間賃貸住宅）についても、受付が可能となりました。  
なお、5月以降の受付につ

### あなたの健康、見守ります

県では、原子力災害による放射線の影響を踏まえ、県民の皆さまの健康を長期にわたり見守ってまいります。その出発点として、問診票をご提出いただいた皆さまには、各々の外部被ばく線量をお伝えしています。現時点で推計結果の通知が届いていない皆さまには、急ピッチで作業を進めていますので、もう少しお待ちください。まだ作成されていない皆さまには、平成23年3月11日から7月11日までのご自身の外部被ばく線量を確認いただくため、基本調査問診票の記入・提出をお願いします。

**■出前書き方説明会・相談会**  
県と県立医科大学では、「県民健康管理調査 基本調査問診票」に関する出前書き方説明会・相談会をご要望に応じて開催します。

**▽開催日時**  
●土・日・祝日を除く9時から16時までの間  
●1回あたり10名から15名まで相談可能  
詳しくは、お問い合わせください。

**問** 福島県立医科大学 県民健康管理センター  
024-547-1786

## 「予防接種」が変わりました

4月1日から予防接種制度が変わりました。

#### ▷主な変更点

- ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防接種が定期の予防接種になりました。
- BCG接種の対象者が1歳未満まで拡大されました。
- 日本脳炎の積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃してしまった20歳未満の対象者（平成7年6月1日から平成19年4月1日に生まれた方）に、平成7年4月2日から5月31日までの間に生まれた方が追加されました。
- 免疫の機能に支障を生じさせる疾病にかかっていた

などの特別な事情により、定期接種の機会を逃したと認められる方は、その特別な事情がなくなった日から2年を経過するまでの間、定期の予防接種として受けられるようになります。

※ BCGは4歳未満、四種混合は15歳未満の方に限ります。

#### ▷予防接種を受けるとき

- 県内に避難されている方  
予診票を送付しますので、役場健康保険課健康係まで、ご連絡ください。
- 県外に避難されている方  
避難先の自治体にご相談ください。

#### ▷平成25年度定期予防接種

| ワクチンの種類            | 対象者                          | 接種回数                                | 標準的な接種月(年齢接種間隔)                                    | 備考  |
|--------------------|------------------------------|-------------------------------------|--|---|
| BCG                | 1歳未満の方                       | 1回                                  | 生後5カ月から8カ月   |   |
| 四種混合三種混合不活化ポリオ(単独) | 生後3カ月から7歳6カ月未満の方             | I期初回：3回                             | 生後3カ月から12カ月の間に20日から56日の間隔で3回                       | 三種混合と不活化ポリオ(単独)で接種をはじめた方は、そのワクチンで接種を完了させます。       |
|                    |                              | I期追加：1回                             | 初回接種終了後12カ月から18カ月の間に1回                             |   |
| 麻疹風しん              | 1歳以上2歳未満の方<br>年長児相当年齢の方      | I期：1回                               | 1歳以上2歳未満の方   | 風しんが流行していますので、早めに接種しましょう。                         |
|                    |                              | II期：1回                              | 年長児相当年齢の方  |   |
| 日本脳炎               | 生後6カ月から7歳6月未満<br>9歳から13歳未満の方 | I期初回：2回                             | 3歳から4歳の間に6日から28日の間隔で2回                             | 平成7年4月2日から平成19年4月1日の間に生まれた方に限り20歳未満まで接種することができます。 |
|                    |                              | I期追加：1回                             | 4歳から5歳の間に1回  |   |
|                    |                              | II期：1回                              | 9歳から10歳の間に1回                                       |   |
| ヒブワクチン             | 生後2カ月から5歳未満                  | 接種開始が生後2カ月から7カ月未満の場合<br>初回：3回/追加：1回 | 初回接種開始：生後2カ月から7カ月未満<br>追加：初回終了後7カ月から13カ月           | 初回接種開始：生後2カ月から7カ月未満<br>追加：初回終了後60日以上で生後12カ月から15カ月 |
|                    |                              | 接種開始が生後7カ月から12カ月未満の場合<br>初回：2回/追加1回 | 1期初回：27日(医師が認めるときは20日)から56日間隔<br>1期追加：初回終了後7月から13月 |   |
|                    |                              | 開始が1歳から5歳未満の場合：1回                   |  |   |
| 小児用肺炎球菌ワクチン        | 生後2カ月から5歳未満                  | 接種開始が生後2カ月から7カ月未満の場合<br>初回：3回/追加：1回 | 初回接種開始：生後2カ月から7カ月未満<br>追加：初回終了後60日以上で生後12カ月から15カ月  | 60日以上   |
|                    |                              | 接種開始が生後7カ月から12カ月未満の場合<br>初回：2回/追加1回 |  |   |
|                    |                              | 接種開始が1歳から2歳未満の場合：2回                 |  |   |
|                    |                              | 接種開始が2歳から5歳未満の場合：1回                 |  |   |
| 子宮頸がん              | サーバリックス                      | 小学6年から高校1年相当の女子                     | 3回   | 中学1年<br>2回目：1回目の接種から1月<br>3回目：1回目の接種から6月          |
|                    | ガーダシル                        |                                     | 3回   | 中学1年<br>2回目：1回目の接種から2月<br>3回目：1回目の接種から6月          |

問 健康保険課健康係 Tel 0243-62-0168

### 国家公務員採用試験

人事院では、国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)を実施します。

#### ▽インターネット申込受付期間

6月24日(月)～7月3日(水)

#### ※郵送・持参の場合

6月24日(月)～28日(金)

#### ▽一次試験

9月8日(日)

なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容についてはお問い合わせください。

#### 問 人事院東北事務局第二課試験係

022-221-2002

※人事院ホームページ

URL <https://www.jin.jgo.jp/saiyo/saiyoh.htm>

## 町民協働による「復興まちづくり」支援事業

町では、町民協働により町民相互の絆の形成および復興を推進する事業を実施する団体に補助金を交付します。

#### ▷補助の対象となる団体

- 1 浪江町に住所を有する方が組織する仮設住宅および借上げ住宅等の自治組織、地域づくり団体ならびに特定非営利活動法人のいずれかであって、5人以上の構成員を有すること。
- 2 事業目的等を記述する会則を有すること。
- 3 政治活動、宗教活動および営利を目的としない団体であること。
- 4 暴力団等が経営または運営に関係していない団体であること。

#### ▷対象事業の例

- 県内外に避難している浪江町民を集めて交流の場を提供する事業
- 浪江の伝統文化等について広く周知する事業

#### ▷補助の対象とならない経費

- 1 団体の恒常的な運営維持管理経費
- 2 団体の構成員に対する人件費、謝礼、飲食費、旅行等

- 3 ほかの団体に対する補助金、助成金等
- 4 物品販売等に係る経費
- 5 神社仏閣等宗教法人に対する経費

#### ▷補助金額

対象となる1団体につき原則20万円まで。

#### ▷応募方法

補助金交付要望書に必要事項を記入の上、添付書類とともに提出してください(郵便可)。要望書は、復興推進課までお問い合わせください。また、町ホームページからダウンロードすることもできます。

#### ▷募集期間

5月1日～22日(当日消印有効)

#### ▷その他

事業採択の可否については個別に通知します。  
※応募が予算を上回る場合は、新規事業を優先させていただきます。

問 復興推進課まちづくり整備係  
Tel 0243-62-4731

### 平成25年度 保育料助成

町では、避難先の保育所等に  
お子さんを入所させている保護  
者の経済的負担軽減を目的とし  
て、平成25年度の保育料の助成  
を行います。

#### ▽対象者

- 次の要件をすべて満たす方
- 災害により被災し、現在浪江町に住民登録がある方で、避難先で十分な保育ができないため、認可保育所またはそれに類すると認められる認可外保育施設（託児所等）に通い、常時保育を受けている児童の保護者

#### ▽対象となる保育料

● 現在保育料を支払っている方  
● 保護者が納付した基本月額保育料（延長保育料、一時保育料、食費等を除く）

#### ▽提出書類

- 東日本大震災に伴う保育料助成申請書
  - 保育料の領収書（原本）
  - 通園証明書
  - 雇用証明書（認可外保育施設に通園している場合）
- ※申請様式は上半期の受付時期（9月頃）に郵送いたします。  
※就労以外で十分な保育ができない場合は、現在の状況を確認できる証明書を提出していただくようになりますので、

## 原子力損害賠償に係る巡回法律相談

### ▷実施日程

| 会場    | 実施日                    | 時間            | 場所                                       |
|-------|------------------------|---------------|--|
| 福島市   | 5月29日(水)               | 13時30分～15時50分 | 福島県青少年会館 1階第6研修室<br>(福島市黒岩字田部屋53-5)      |
| 二本松市  | 5月22日(水)               |               | 福島県二本松合同庁舎 2階会議室<br>(二本松市金色424-1)        |
|       | 6月19日(水)               |               |  |
| 伊達市   | 5月15日(水)               |               | 福島県伊達合同庁舎 1階会議室<br>(伊達市保原町大泉字大地内124)     |
|       | 6月12日(水)               |               |  |
| 郡山市   | 5月15日(水) 22日(水) 29日(水) |               | 福島県郡山合同庁舎 第4会議室<br>(郡山市麓山1-1-1)          |
|       | 6月12日(水) 19日(水) 26日(水) |               |  |
| 白河市   | 5月9日(木) 16日(木) 23日(木)  |               | 白河商工会議所 2階交流室<br>(白河市道場小路96-5)           |
|       | 6月6日(木) 13日(木) 20日(木)  |               |  |
| 会津若松市 | 5月7日(火) 14日(火) 30日(木)  |               | 福島県会津若松合同庁舎 本館3階地域連携室<br>(会津若松市追手町7-5)   |
|       | 6月6日(木) 17日(月) 27日(木)  |               |  |
| 南会津町  | 5月22日(水)               |               | 福島県南会津合同庁舎 4階会議室<br>(南会津町田島字根小屋甲4277-1)  |
|       | 6月12日(水) 26日(水)        |               |  |
| 南相馬市  | 5月9日(木) 16日(木) 23日(木)  |               | 福島県南相馬合同庁舎 北庁舎1階県政相談室<br>(南相馬市原町区錦町1-30) |
|       | 6月6日(木) 13日(木) 20日(木)  |               |  |
| いわき市  | 5月7日(火) 13日(月) 21日(火)  |               | 福島県いわき合同庁舎南分庁舎 3階中会議室<br>(いわき市平字梅本15)    |
|       | 6月11日(火) 18日(火) 26日(水) | ※5月21日は4階大会議室 |  |

県では、福島県弁護士会と連携し、弁護士による対面の法律相談を実施しています。  
\*事前予約が必要です。

- ▷受付時間 8時30分～17時15分（平日）
- ▷相談時間 30分
- ▷相談料 無料

☎ 福島県生活環境部  
原子力賠償支援課  
TEL 024-523-1501

### 小中学校 遠距離通学費助成

平成25年度遠距離通学している児童・生徒の保護者に対し、通学費の助成を実施します。

#### ▽対象となる通学距離（片道）

- 小学生 4km以上
- 中学生 6km以上

#### ▽助成金額

● 公共交通機関を利用している場合  
● 定期乗車券等購入金額  
● 右記以外の場合  
● 月額1,000円以内、年間10カ月限度

#### ▽申請方法

- スクールバスを利用している児童・生徒の保護者、生活保護を受けている保護者は本助成の対象となりません。
- 避難先自治体で通学費の助成・援助を受けている場合は対象となりません。
- 申請方法  
● 公共交通機関を利用している場合

ご相談ください。

#### ▽助成時期

● 上半期（平成25年4月分～9月分）と下半期（平成25年10月分～平成26年3月分）に分けて、助成を予定しております。なお、詳しい助成申請の受付時期は、決定次第お知らせします。

☎ 教育委員会事務局子育て支援係  
TEL 0243-6210170

## 「山菜・たけのこ」の 採取・出荷制限

県では、山菜・たけのこ15品目の放射性物質のモニタリング検査を行っています。その結果、食品中の基準値を超える放射性セシウムが含まれる山菜・たけのこが確認されたため、複数の市町村および品目で、出荷が制限されています。出荷制限などの状況は、県ホームページで確認することができます。

※県ホームページ <http://www.new-fukushima.jp/>

### ▷モニタリング15品目

〈春取り山菜〉13品目  
うど、うわばみそう、おおばぎぼうし（うるい）、くさぞてつ（ごごみ）、こしあぶら、さんしょう、ぜんまい、たらぬめ、ふき、ふきのとう、みやまいらくさ（あいこ）、もみじがさ（しどけ）、わらび

〈たけのこ〉2品目  
たけのこ（孟宗竹、淡竹、真竹）、ねまがりたけ

### ▷採取する際の注意点

- 食品中の放射性セシウム基準値 100Bq/kg を超えるものは、出荷や流通の自粛をお願いします。
  - 山菜・野生きのこの発生情報がある場合は、お近くの農林事務所または市町村へお知らせいただき、モニタリングにご協力をお願いします。
  - モニタリング結果は、新聞や県ホームページなどで公開されています。
  - 自宅で食べるために採取した山菜・たけのこについては、各市町村で放射性物質の検査を行っていますので、お問い合わせください。
  - 毒のある植物による食中毒防止のため、知らない山菜は採取しない、絶対に食べないでください。判断に迷う場合は、山菜などに関する専門家、研究機関等にお問い合わせください。
- 皆さまのご理解とご協力をお願いします。

☎ 相双農林事務所森林林業部林業課 TEL 0244-26-1180  
☎ 産業・賠償対策課産業再生係 TEL 0243-62-0167

## 避難状況（3月29日現在）

| 都道府県 | 人数     | 都道府県 | 人数 |
|------|--------|------|----|
| 北海道  | 70     | 滋賀県  | 2  |
| 青森県  | 60     | 京都府  | 39 |
| 岩手県  | 32     | 大阪府  | 61 |
| 宮城県  | 586    | 兵庫県  | 23 |
| 秋田県  | 81     | 奈良県  | 5  |
| 山形県  | 243    | 和歌山県 | 0  |
| 福島県  | 14,562 | 鳥取県  | 1  |
| 茨城県  | 854    | 島根県  | 10 |
| 栃木県  | 429    | 岡山県  | 16 |
| 群馬県  | 216    | 広島県  | 15 |
| 埼玉県  | 771    | 山口県  | 1  |
| 千葉県  | 608    | 徳島県  | 1  |
| 東京都  | 957    | 香川県  | 2  |
| 神奈川県 | 508    | 愛媛県  | 14 |
| 新潟県  | 555    | 高知県  | 7  |
| 富山県  | 19     | 福岡県  | 21 |
| 石川県  | 41     | 佐賀県  | 5  |
| 福井県  | 12     | 長崎県  | 12 |
| 山梨県  | 64     | 熊本県  | 2  |
| 長野県  | 58     | 大分県  | 4  |
| 岐阜県  | 20     | 宮崎県  | 7  |
| 静岡県  | 80     | 鹿児島県 | 8  |
| 愛知県  | 35     | 沖縄県  | 32 |
| 三重県  | 8      | 国外   | 12 |

## 平成25年度双葉地方 広域市町村圏組合 職員採用候補者試験

- ▽試験職種 消防
- ▽採用予定人員 6名程度
- ▽職務内容 消防業務
- ▽受験資格 昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方で、自動車運転免許（普通自動車以上「AT限定免許を除く」）取得者。

#### ※学歴は問いません。

#### 《身体の基準》

- 胸囲 身長のおおむね2分の1以上であること。
- 視力 両眼とも矯正視力が0.7以上であること。
- 聴力 正常であること。
- その他 精神および身体に障がいがないこと。結核性疾患、その他感染性疾患がないこと。

※日本国籍を有しない方、成年被後見人または被保佐人、禁錮以上の刑に処せられ、その執行中の方などは受験資格がありません。

#### ▽試験方法

- ① 第1次試験 ② 適性検査
  - ③ 第2次試験
- 高校卒業程度で次により行います。

## 「法テラスふたば」 開設

3月17日(日)に被災者支援のための出張所を広野町に開設しました。

弁護士・司法書士が、地域の皆さまが抱えるさまざまな法的トラブルの相談に対応します。

#### ▽受付時間

9時～17時（土日祝日除く）  
※予約の方を優先します。  
詳しくは、お問い合わせください。

ここからは広告です。

## ドライバー大募集！！

車が好きな方・運転が好きな方  
大型トラックドライバーになりませんか？  
正社員/給与：会社規程により優遇/各種社会保険完備  
※随時面接受付中 まずはお電話ください。  
あなたの力が必要です！

安全輸送で社会に貢献  
**浪江貨物自動車株式会社**  
福島県福島市成川字上谷地 30  
TEL 024-545-7711  
<http://www.namiekmt.com/>

## わたしたちのまち

(平成25年3月末現在)

|     |         |    |      |
|-----|---------|----|------|
| 人口  | 19,680人 | 転入 | 16人  |
| 男   | 9,625人  | 転出 | 101人 |
| 女   | 10,055人 | 出生 | 18人  |
| 世帯数 | 7,320戸  | 死亡 | 19人  |

※転入は、震災後転出した方の再転入のみ。  
※人口は、外国人を含みます。

※この欄には、連絡がとれた方のみ掲載しています。住民票を町外に異動された方で、掲載希望の方はご連絡ください。

復興推進課情報統計係 TEL 0243-62-4731

## お誕生

出生届は14日以内に(3月)

| こどもの名(性別) | 親の名    | 住所  |
|-----------|--------|-----|
| <b>1月</b> |        |     |
| 藤田 朝陽 男   | 雄一・由紀子 | 権現堂 |
| <b>3月</b> |        |     |
| 斉藤 健太 男   | 純一・ゆかり | 権現堂 |
| 光居 梨花 女   | 洋行・美穂  | 室原  |
| 矢澤 めい 女   | 愛      | 権現堂 |
| 松本 留依 男   | 康平・育未  | 川添  |
| 牛渡 ひより 女  | 敏昭・寛子  | 請戸  |
| 徳田 祐祐 男   | 哲也・智子  | 苅宿  |
| 松本 大輝 男   | 和浩・美香子 | 川添  |
| 大柿 凜斗 男   | 美紀・祐紀  | 権現堂 |
| 原田 樹壘 男   | 博規・則子  | 権現堂 |
| 中川 心菜 女   | 準・瑠子   | 立野  |
| 山田 雛花 女   | 智彦・由紀恵 | 請戸  |
| 吉田 悠花 女   | 良成・都美  | 室原  |
| 佐藤 椿季 女   | 慎也・優子  | 権現堂 |
| 渡部 結枝 女   | 紘樹・瑞希  | 請戸  |
| 大友 煌雅 男   | 雄太・舞   | 大堀  |

## お悔み

死亡届は7日以内に(3月)

| 死亡者名   | 年齢  | 住所   |
|--------|-----|------|
| 佐藤 敏正  | 85歳 | 北幾世橋 |
| 松本 トシイ | 93歳 | 樋渡   |
| 佐藤 キミヨ | 85歳 | 立野   |
| 吉田 つや  | 94歳 | 幾世橋  |
| 志賀 秋夫  | 86歳 | 権現堂  |
| 石田 ミネ  | 91歳 | 田尻   |
| 田村 セイ子 | 70歳 | 川添   |
| 吉田 優   | 76歳 | 高瀬   |
| 氏家 信治  | 77歳 | 津島   |
| 川島 豊   | 74歳 | 権現堂  |
| 桑原 幸子  | 60歳 | 立野   |
| 渡部 登   | 75歳 | 西台   |
| 本田 富美子 | 81歳 | 両竹   |
| 吉田 トシイ | 92歳 | 室原   |
| 半谷 春子  | 90歳 | 酒田   |

## 心の健康相談

相双保健福祉事務所では、さまざまな心の問題でお困りの方、またその家族を対象に、精神科医による「心の健康相談」を実施しています。

自分ひとりで悩まず、気軽に相談ください。秘密は厳守します。

※相談は無料。事前にお申し込みください。

▼実施月日  
5月31日(金)

▼時間  
14時～16時

▼場所  
新地町保健センター

▼申請  
相双保健福祉事務所障が

## 平成25年度「浪江町就学援助」の申請受付について

就学援助は、現在、原発避難者特例法により原則として避難先(就学先)市区町村で実施することになっておりますので、就学援助を希望される方は、まずは避難先(就学先)市区町村の学校または教育委員会へご相談ください。

なお、避難先(就学先)市区町村の就学援助の認定要件(所得条件等)により対象とならない、またはならなかった方については、浪江町で認定し、援助

い者支援チーム  
TEL 0244-26-1132

## 浪江町就学援助申請受付時期

平成26年1月上旬に、小・中学校に通学している児童・生徒がいる世帯に対して申請書類を郵送します。

▼援助内容  
浪江町就学援助規則に基づき、学校給食費(実費)および就学に必要な学用品費、その他校外活動にかかる経費の一部を援助します。

※浪江小学校・浪江中学校に通学している場合は、浪江町にて就学援助事務を行います。

▼浪江町教育委員会事務局学校教育係  
TEL 0243-62-0304

## 鳥インフルエンザA(H7N9)の予防・対策

中国では、鳥インフルエンザウイルスA(H7N9)に感染した患者が報告されています。

■対策・予防  
インフルエンザA(H7N9)ウイルスは、感染源と感染経路の両方が確定していません。しかし、感染全般を防ぐためには衛生に気をつけるという基本的な習慣や食品を安全に取り扱うことが重要です。

- 食品を扱う前後とその間、食事の前、トイレの後、動物やその排泄物に触れた後、手が汚れているときなど、頻繁に手を洗いましょう。家庭内に病気がいるときには特に念入りに。
- 外から帰ったら、手洗いと一緒にうがいも忘れずに行いましょう。
- 咳やくしゃみをするときは、口と鼻をハンカチやティッシュで覆いましょう。

問 健康保険課健康係 TEL 0243-62-0168

## 浪江町長杯 パークゴルフ大会

パークゴルフで元気を取り戻し、交流を深めましょう。

▼日時  
5月26日(日) ※小雨決行

●受付 8時～

●開会式 9時～

●競技開始 9時30分～

▼場所  
二本松市日山パークゴルフ場

▼参加費  
一人 1,000円  
(プレー費等)

▼参加人数  
100名  
(定員になり次第締め切ります。)

▼競技方法  
36ホール ストロークプレー (一部変更有)

●日山コース(9ホール2回)

●羽山コース(9ホール2回)

▼申し込み方法  
電話等でお申し込みください。

▼締切日  
5月17日(金)

※申込後の参加費は返金しませんので、不参加の場合は代理をお願ひします。

※参加費は、当日徴収致します。

▼主催  
浪江町、浪江町教育委員会、

## お詫びと訂正

広報なみえ4月号に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

(20頁) 犬の登録と  
狂犬病予防注射  
誤 宮代第一 正 宮代第一

浪江町中央公民館  
▼主管  
なみえパークゴルフ協会

▼後援  
福島県パークゴルフ協会連合会、福島民報社、福島民友新聞社、干枝スポーツ、(株)本間ゴルフ

▼浪江町中央公民館  
なみえパークゴルフ協会  
会長 長岡 惣一  
〒960-0807  
福島市西中央5-33-2  
グランソレイユ西中央301号  
TEL 090-2602-4696

▼浪江町中央公民館  
なみえパークゴルフ協会  
事務局 横山 開  
〒960-0816  
福島市仁井田字西川原9-1  
パークシティー桜堤105号  
※18時～受付  
TEL 090-2279-6072

▼浪江町教育委員会事務局  
生涯学習係  
〒964-0984  
二本松市北トロミ573  
浪江町役場二本松事務所  
TEL 0243-62-0304

## よろしく お願いします

4月1日付で浪江町役場職員に8名採用されました。また、他の自治体から7名応援に来ていただいております。町民の皆さま、よろしくお願ひします。

  
 帰庁準備室  
吉田 薫

  
 生活支援課  
渡部 哲矢

  
 生活支援課  
田中 宏志

  
 健康保険課  
大槻 香織

  
 津島診療所  
志賀 隼

  
 教育委員会事務局  
遠藤 宏美

  
 教育委員会事務局  
笠井 朋代

  
 帰庁準備室  
平田 めぐみ

  
 健康保険課  
猪原 亮祐  
(岡山県笠岡市)

  
 健康保険課  
北 真奈美  
(福島県)

  
 健康保険課  
佐藤 広太  
(千葉県成田市)

  
 生活支援課  
河邊 一正  
(岡山県高梁市)

  
 生活支援課  
鈴木 宏幸  
(福島県)

  
 ふるさと再生課  
渡辺 靖雄  
(新潟県小千谷市)

  
 復興推進課  
小島 哲  
(福島県)

他自治体からの  
応援職員

ここからは広告です。

## アナログホビー スロットカーレーシング

### スロットカークラブ福島

福島県福島市飯坂町平野字原東24-1 大石貸ビル2F

代表 泉沢 茂雄 (元住所：川添南大坂)

詳しくは【スロットカークラブ福島のブログ】で検索

## 水廻り・空調・電気の専門店 双葉設備工業株式会社

— 快適な住まいと、地域環境づくりに奉仕する —

|         |   |
|---------|---|
| 口いわき事務所 | いわき市平沼の内字代の下90<br>TEL: (0246)39-2205 FAX: (0246)39-2806 |
| 口浪江事務所  | 双葉郡浪江町大字棚塩字中井倉217                                       |
| 口大熊事務所  | 双葉郡大熊町大字小入野字向畑175-3                                     |

# 浪江の こころ通信



・第23号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、福島県内外に分散避難した浪江町民。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

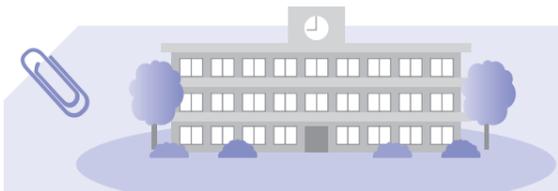
こうした町民の思いをつなげるために、“浪江のこころプロジェクト”が立ち上げられました。一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のこころ通信」が編集・発行されます。

浪江のこころプロジェクトは、分散避難している町民の皆さんの声を「浪江のこころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとこだわりを発信・共有しようとするものです。

※一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、東北圏（7県）の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

「浪江のこころ通信／第23号」への  
感想をお寄せください。

【連絡先】〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地  
「浪江のこころ通信」宛  
FAX.0243-22-4218



## 学校だより vol.8

「いつまでも仲間」浪江東中再会の集い



昨年、11月24日(土)二本松市安達公民館で浪江東中学校の「再会の集い」を開催し、互いの友情を確かめました。

震災当時の生徒数は178人（1年55人、2年57人、3年66人）おり、集いには県内外から当時の生徒56名（現在高校1年から3年）に加え、震災時に校長だった浅野一先生他教員12人、保護者23人が集まりました。

震災発生日は、卒業式でした。卒業生の中には卒業証書や卒業アルバム、卒業文集等を流された生徒もいました。

そんな中、半谷写真館を通し、仙台市の斉藤コロタイプ、本宮市の本田印刷所からアルバム・卒業証書・文集を無償で提供していただき、当時の浅野校長から代表の酒井愛さん

へ証書が授与されました。

集いでは、震災前の合唱祭の映像鑑賞のほか、校歌斉唱などを通し懇親を深めました。最後に参加者を代表し島大介君が「先は見通せないが将来に進まなくてはいけない。目標は違っても私たちはいつまでも仲間」と述べました。

このほか、学期に1回「学校だより」を発行しています。浪江東中の生徒は、区域外就学しているそれぞれの学校で学業はもちろん、部活動でも中心的な役割を果たし、県大会等でも大いに活躍しています。学校は残念ながら再開はしていませんが、今後ともご支援・ご協力をお願いします。なお、情報等あれば浪江町小中学校事務局までご連絡ください。

浪江町小中学校事務局内 浪江東中学校 TEL 024-567-6770



## 高橋昭太郎さん(権現堂)

取材者：NPO法人山形の公益活動を応援する会・アミル 柴田  
取材日：4月3日

### 町の皆さんの「かけはし」に



▲皆さんの所にもなみえ焼そばを販売にいきます。皆さんに会える日を楽しみにしています！

権現堂で昭和37年から、すっぽん料理店「丸福」を営んでいた高橋さん。現在、山形県米沢市で暮らしています。昨年7月、メトロ（食品卸売会社）からケータリングカーの寄贈を受け「キッチンなみえ丸福」として営業を再開し、なみえ焼そばの販売を通して町民の皆さんに懐かしい味と笑顔を届けています。

地震の後、「津波が来る」という無線を聞き、家族5人で近くの役場2階に避難しました。次の日「西のほうに逃げろ」ということを聞き、朝避難しました。津島で1晩過しましたが、母が当時93歳という高齢で体育館には長く置いておけないと思い、息子の自宅がある福島市に向かいました。息子の家に避難した人数は、親戚合わせ15名にもなりました。その後親戚を頼りに山形県米沢市に移動し、製材所を営む知人の佐藤さんのア

パートを紹介してもらい暮らしをしています。避難した当時、すぐにこの場所を提供してくださった佐藤さんには大変感謝しています。母は去年2月体調を崩したこともあり、妻と母2人飯坂町の借り上げ住宅でリハビリに行きながら元気に暮らしています。米沢から約30分の場所なので、私も行ったり来たりしています。昨年、福島県飲食業生活衛生同業組合に寄贈いただいたケータリングカー3台のうち一台をお借りし、7月から営業を再開しました。郡山市や会津若松市などの仮設住宅、山形県内のイベントなどでなみえ焼そばを移動販売しています。米沢市の観光物産協会の方に、山形県内のイベントをつないでいただき、今年は物産協会会員になり恩返しも、と考えています。事業再開について息子からは「お父さんの仕事は定年がない。神様がこの地震で定年だって辞令よこしたと思っ、後はゆっくりしてもいいんじゃないか」とも言われたのですが、自分が事業を再開し、働くことによ

と、ふり返っています。浪江では、みんなで力を合わせてまちづくりをする雰囲気もありました。商工会の原田さんとのつながりで、漁師の家5軒ほどが津島小学校の5・6年生を受け入れる民泊の体験事業などもちょうど始まった頃でした。これから盛り上がるというときに震災が来てしまったわけです。あの頃のような暮らしやまちづくりができないことが残念です。役場の方でも町の復興に向けた取り組みを進めているようですが、やっぱり自分たちのこれからは自分で決めていく必要があると思います。役場の動きを待っているのではなく、どこかで踏ん切りをつけることが大切だと思います。震災後、私たちが多くの方に助けられてここまで来ることができました。その御恩に報いるためにも、しっかり家族で力を合わせて生きていくつもりです。



## 舩倉 豊さん(請戸)

取材者：高崎経済大学櫻井研究室 櫻井  
取材日：4月7日

### 「待っているのではなく、自分たちのこれからは自分で決めることが大切だと思う」 — 1人ひとりの生活再建に求められることとして —

舩倉さんご夫妻は、おばあさんや娘さんたちと埼玉県川越市で生活しています。親戚縁者の支援もあり、震災直後の3月末には総合卸売市場に勤め始め、すでに2年以上が経過しました。お話しは、豊さん、妻の京子さんからお聞きしました。



▲左から豊さん、京子さん

震災直後の3月末に、親戚を頼って埼玉県所沢市に移動しました。そこで川越市にある総合卸売市場に野菜の詰め込みなどをする仕事を夫婦で得ることができました。仕事があることは本当にありがたいです。ただ、請戸で漁をしていた時は、仕事の時間の管理などはすべて自分でしていたのですが、今度は勝手が違うので慣れるのに苦労しました。埼玉県内の高校に進学した三女が、高校卒業後は短大

に進みたいと言っているのですが、この目標を達成するまではこの土地で暮らして行こうと思っています。でも、都会の暮らしは、やはり合わないですね。窓を開ければ近所迷惑を意識しなければならぬし、何かと気を使うことが多いです。できれば知り合いの多い福島に近くで暮らしたいと思っ、色々調べています。自分たちのこともありますが、何よりも将来、娘たちが帰ってくることでできる実家は作っておく必要があると考えています。こうして福島から外に出て暮らしてみると浪江での暮らしがどんなに良いものだったかを感じます。新鮮な魚や野菜、おいしいお米など、こちらでは味わえないですね。浪江にいた頃は、魚の切り身の無駄な部分を大胆に捨てていたのですが、随分ともったいないことをしていたのだなあ

と、ふり返っています。浪江では、みんなで力を合わせてまちづくりをする雰囲気もありました。商工会の原田さんとのつながりで、漁師の家5軒ほどが津島小学校の5・6年生を受け入れる民泊の体験事業などもちょうど始まった頃でした。これから盛り上がるというときに震災が来てしまったわけです。あの頃のような暮らしやまちづくりができないことが残念です。役場の方でも町の復興に向けた取り組みを進めているようですが、やっぱり自分たちのこれからは自分で決めていく必要があると思います。役場の動きを待っているのではなく、どこかで踏ん切りをつけることが大切だと思います。震災後、私たちが多くの方に助けられてここまで来ることができました。その御恩に報いるためにも、しっかり家族で力を合わせて生きていくつもりです。



福島県

## 木幡 瑞秋さん(北幾世橋)

取材者：NPO法人市民公益活動パートナーズ 阿部  
取材日：4月10日

### 未来を信じて前に進みたい、あの日の記憶と共に

現在、木幡さん家族は別々に暮らしていますが、それぞれの土地で元気に生活をしています。

木幡さんは、以前、幾世橋で歯科医院を営んでいましたが、今年2月に福島市矢野目で再開し、忙しい毎日を送っています。

避難先で何もしないで受け身でいることに耐えられなかったこと、家族のことも考え、3月下旬には就職活動を始めました。友人の紹介もあり、秋田県能代での仕事を見つけ、家族を山形へ残し、単身で向かいました。

■あの日は診療中でした  
1回目の揺れが収まり外へ出てみると、周りはひどい状況になっていました。揺れが落ち着いたらと患者さんとスタッフには帰宅してもらいました。揺れが収まった直後はまだ電気が通じていたので、情報を得てから北幾世橋の自宅へ戻りました。津波の心配もあり、家族とともに高台へ急ぎました。高台を通って移動し、避難所の幾世橋小学校へ行き、そこで両親とも合流できました。避難所では「原発の3km圏内、10km圏内の避難は」などと原発事故の話が聞こえてきたので、翌日12日には南相馬市の親戚を頼って移動しましたが、その日のお昼には妻の実家がある山形へと向かいました。

2年生までは部活の友だちと一緒に過ごす時間が多かったのですが、大学に進学することを決めたので、これから勉強しなくてはいいませんが、まだ、はっきりした夢が持てなくて「考えなくて」と思っているところ。つい先日、浪江にいた時の中学の部活の友だち7人が福島市に集まり、すごく楽しかったです。何百回に1回とかの地震だったでしょ？それだけでなくて原発事故もあつたから、こういう運命だと思ふけど、友だちが言っていたんですけど「東北の人なら（辛抱強く粘り強いから）乗り越えられる、だから東北の人がこういう試練に遭ったんだ」って。そんなことも浪江の友だちとメールや手紙でやり取りしています。辛いことだけじゃなく、友だちや仲間との絆が一層深まったという実感があ

■これからの人生を前向きに  
昨年夏に福島に戻り、福島市で歯科医院の再開の準備を始め、ようやく今年2月1日に開業しました。  
患者さんたちをはじめ、今まで作り上げてきたものやいろいろなつながりが福島にはたくさんあります。やはり福島に戻るしかないと思いましたが、仮設住宅に近いということもあり、患者さんの多くは浪江の方です。待合室はちよつとした憩いの場になっていくようです。  
現在、両親は宇都宮、息子は東京、妻と娘は仙台と、みんなばらばらに生活しています。それぞれの土地で新しい友人を作り、今の生活を充実させていきます。震災がなかったら新しい人との出会いもなかったかもしれない。状況を嘆いて後ろばかりを振り返るのではなく、でも過去のことを忘れるのではなく、前向きに今の状況を捉えて進んでいきます。前へ進んでいくしかないと思っています。



▲こわた歯科医院にて



秋田県

## 古農りつ子さん(酒井)

取材者：NPO法人あきたパートナーシップ 高杉  
取材日：4月6日

### 「青春の今を生きています」 — 両親の思いも感じながら、 明日に向かって進んでいます —

震災当時、お姉さんが秋田市にいたことから、家族で避難しました。間もなく、今住む一軒家に落ち着くことができ、高校生活が始まりました。秋田の地方紙にもその活躍が取り上げられるほど、部活のスピードスケートでは活躍しています。お料理をすることが趣味の高校3年生です。青春真っ只中の彼女にお話をお聞きしました。



▲お気に入りのスケート靴を持って。

震災直後に来た当初は、秋田にすぐには馴染めなかったのですが、その年の4月から高校1年生として通学を始めることができ、クラスの仲間にも良くしてもらい、仲の良い友だちもできました。  
部活はスピードスケート部に入って、頑張っていてインターハイに出て、それから国体にも出場することができました。部活は苦しいこともありましたが、楽しいことがたくさんありました。

2年生までは部活の友だちと一緒に過ごす時間が多かったのですが、大学に進学することを決めたので、これから勉強しなくてはいいませんが、まだ、はっきりした夢が持てなくて「考えなくて」と思っているところ。つい先日、浪江にいた時の中学の部活の友だち7人が福島市に集まり、すごく楽しかったです。何百回に1回とかの地震だったでしょ？それだけでなくて原発事故もあつたから、こういう運命だと思ふけど、友だちが言っていたんですけど「東北の人なら（辛抱強く粘り強いから）乗り越えられる、だから東北の人がこういう試練に遭ったんだ」って。そんなことも浪江の友だちとメールや手紙でやり取りしています。辛いことだけじゃなく、友だちや仲間との絆が一層深まったという実感があ

私はまだはっきりした夢が見つからないと言いましたが、大学は理科系を希望しています。動物や生き物が好きなので、その方面に進むことができたらと考えています。復興の役に立てれば、直接、浪江や福島の復興にということではないかもしれませんが、何らかの形で社会のために役立てればと、漠然とだけ考えています。

ます。でも、全国の人には「震災のことを忘れないで」と言いたいです。ボランティアもだんだん減ってきているといいますが、これからでも行ってみたい。私のお前は農家だったので、やはり農業をいつかやりたいと思っているようです。もちろん辛いこともあつたと思いますが、自営で浪江の広々とした大地でやってきたのだから、今のサラリーマン生活は大変だと思いません。秋田の冬はやっぱり寒くて辛かったし、浪江がやっぱり懐かしいです。  
私はまだはっきりした夢が見つからないと言いましたが、大学は理科系を希望しています。動物や生き物が好きなので、その方面に進むことができたらと考えています。復興の役に立てれば、直接、浪江や福島の復興にということではないかもしれませんが、何らかの形で社会のために役立てればと、漠然とだけ考えています。



## 佐藤 三夫さん・桂子さん(権現堂)

取材者：NPO法人山形の公益活動を応援する会・アミル 柴田  
取材日：4月12日

### いつまでも家族一緒に



▲左から桂子さん、三夫さん

佐藤さんご家族は、震災後、福島県内から石川  
県へと移動し、現在は妻・桂子さんのお仕事の関  
係で、山形県酒田市で暮らしています。母・芳子  
さんは足が悪くなったため近くの施設に入居しま  
したが、今は元気に暮らしています。

■三夫さん  
3月12日が父の7回忌でしたので、その準備で忙しく過ごしていた矢先の地震でした。妻は、準備のためサンプラザで買い物をしていましたが、すぐに自宅の母のそばに帰り、私は双葉町の職場にいましたので、自宅に帰れたのは夜でした。朝になり、避難を知らせる広報車が回ってきましたがよく聞こえず、明るくなってから、避難のことは知り、小高にある私の実家に避難しました。母は寝たきりでしたので、布団ごとそのまま車に乗せ身の回りのものをまとめ、す

ぐに戻れるだろうと思家を出ました。しかし、一晩過ごした後、小高も原発から30km圏内避難指示が出て移動せざるをえませんでした。その後、小高から津島、川俣、二本松など様々な場所を転々しました。母は避難所では周りの方に迷惑をかけるからと、車を遣い外の車の中で過ごす夜もありました。その避難の状況を聞いた姪たちが、自分たちが嫁いだ石川が長野にきたらどうかと言ってくれ、石川県かほく市に避難することを決めました。祖母のことも心配し、ガソリンを持って新潟のサービスイリアまで迎えに来てくれ、とてもよくしてくれました。石川県で母が介護認定を受けることになりましたが、ケアマネージャーの方にとてもよくしていただき、浪江町との連絡や介護の手続きもスムーズでした。本当に感謝しています。現在、母は近くの施設に入居していますが、元気に暮らしており安心していきます。

■桂子さん  
子どもの頃長く暮らしてきた幾世橋の小学校から見える風景を懐かしく思い出しますし、自  
宅のあった権現堂順礼川原の隣の皆さんも元気でいてくれるといいなと思えます。また、佐屋前の老人会の皆さんには母が大変お世話になりました。酒田市から福島県は遠く町の方と会えず残念なのですが、町の連絡帳もできたのでお世話になった知人や友人とのつながりをこれからも大切にしたいと思っています。原発から20km圏内にあった私の職場が閉鎖となったため、同社の酒田市の事業所に移籍しないかというお話をいただき、一昨年6月、家族でこちらに暮らす決心をしました。震災から2年が経ちましたが、この2年は本当に早く、はじめの4カ月は決心することや決めなくてはならないことがとても多く、あつという間に過ぎました。母も移動ばかりの状態では元気にならないと思いましたが、これからどうするかを考えているより仕事を優先し生活をするのが大切と思いました。酒田市は冬が厳しく、息子や親戚が近くにいないので不安なこともありますが、まずは母と家族と一緒に落ち着いて生活がしたいと思っています。



## 小野寺みどりさん(川添)

取材者：地域社会デザイン・ラボ 中島  
取材日：3月23日

### 子どもの笑顔と夫の頑張り、そして東北人の絆に支えられて

埼玉県、二本松市での避難生活を経て、  
2011年8月から仙台市で暮らしている小野寺  
さん。ご主人が経営する会社の経理の仕事をご  
なしながら趣味の手芸にも力を入れるなど「落  
ち込む暇なく頑張っています」。



▲小野寺さんご一家。左から新次さん・祥汰くん・みどりさん。手作りのスヌード(マフラー)と上履き袋を手に。

■避難に次ぐ避難の2年間  
この2年間はあまりにいろいろなことがあり、長いようであるという間に過ぎた気がします。震災が起きたのは、ちょうど子どもが小学校に入学する年でした。私たち家族はすぐに都路の親戚宅に逃げ、そこにも避難命令が出たので叔父が住む埼玉朝霞市へ。そして1カ月後、主人が南相馬で仕事を再開することになったため、二本松市の借上げ住宅に移って避難生活を送りました。でも、当時の二本松は放射線量

■子どもはサッカーに夢中  
もう浪江には戻れないんじゃないか？新しい環境になじめるかしら？不安を抱えながらの引越でしたが、子どもは転校してすぐサッカーチームに入団し、お友だちもたくさんできました。初めはボールに触ることもできなかった子どもが、今日はミニゲームで何点得点を入れたよって楽しそうに話してくれたり、元気いっぱい校庭を走り回っています。そういう姿を見るのが嬉しくて、私も少しずつ前向きになれました。主人も愚痴ひとつこぼさず頑張ってくれています。会社が浪江にあり、たくさんいた従業員も散り散りになってしまったので、震災後はほとんどゼロからのスタートでした。辛いこともたくさんあるはずですが、いつも笑顔でいてくれる。だから私も頑張れるんです。

■手芸、そして新しい喜び  
最近の私の日常は、子どもが学校に行っている間に主人の会社の経理の仕事をし、時間があると編み物や縫い物をしたり、お母さん仲間とランチに出かけたりと、それなりに充実した毎日を送っています。手芸を始めたのは仙台で暮らし始めてからです。ミシンを買って子どもが学校で使う袋物を縫ったり、マフラーを編んだり。震災前より仕事が減ったし、1人でいる時間が増えた分、何かやっけないと落ち着かないというか、時間を無にしたくなかったんです。でも始めたら面白くて、ハマってしまいました。材料の毛糸や布を探して歩く時間も楽しいし、甥や姪に手作りの品をプレゼントするとすごく喜んでくれるんです。その顔を見るのが嬉しくて。学校行事を通じて私もお友だちが増えました。浪江出身のお母さんとも親しくしていますし、気の合う方が多いのは同じ東北人だからかもしれません。震災を経て、かえって絆が深まった気がします。仙台は私たちの第2の故郷になりつつありますが、距離的に離れてしまった浪江のお友だちとも、いつか会える日が来ると信じています。どうかお元気で頑張ってください。

## 連絡先一覧

### ■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984  
福島県二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243-62-0123 FAX 0243-22-4261

### ■復興再生事務所

〒975-0039  
南相馬市原町区青葉町2-62-2  
(前南相馬出張所)  
TEL 0244-23-1112 FAX 0244-23-1114

### ■福島出張所

〒960-8601  
福島県福島市五老内町3番1号  
(福島市役所9階西側)  
TEL 024-535-0750 FAX 024-535-0753

### ■本宮出張所

〒969-1203  
福島県本宮市白岩字堤崎494番地22  
(本宮市役所白沢総合支所1階)  
TEL 0243-44-1185・1186  
FAX 0243-44-1187

### ■桑折出張所

〒969-1611  
福島県伊達郡桑折町字東大隅18番地  
(桑折町役場2階)  
TEL 024-582-2130 FAX 024-582-2135

### ■いわき出張所

〒970-8026  
いわき市平字堂根町1番地の4  
(いわき市文化センター2階第4会議室)  
TEL 0246-24-0020 FAX 0246-24-0026

### ■浪江町議会事務局

〒964-0984  
福島県二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243-62-0196 FAX 0243-22-4231

### ■浪江町教育委員会

〒964-0984  
福島県二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243-62-0301 FAX 0243-22-4223

### ■浪江町社会福祉協議会

〒964-0904  
福島県二本松市郭内一丁目81  
(浪江町役場二本松第二事務所内)  
TEL 0243-62-0877 FAX 0243-23-7970

### ■仮設津島診療所

〒969-1404  
二本松市油井字長谷堂230番地  
TEL 0243-24-1431

## 町内モニタリングポスト測定結果

文部科学省で町内40箇所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。なお、測定結果情報はホームページで閲覧できます。

\* 文部科学省放射線モニタリング情報

URL <http://radioactivity.mext.go.jp/map/ja/>

問 文部科学省  
原子力災害対策支援本部  
TEL 03-5253-4111

(単位:  $\mu\text{Sv/h}$ )

| 測定地点          | 4/1  | 4/15 | 測定地点        | 4/1  | 4/15 | 測定地点          | 4/1  | 4/15 |
|---------------|------|------|-------------|------|------|---------------|------|------|
| 津島小学校         | 4.1  | 4.1  | 津島活性化センター   | 0.9  | 0.9  | 小野田集会所        | 2.1  | 2.2  |
| 津島中学校         | 1.8  | 1.9  | 昼曽根屯所       | 12.6 | 12.6 | 酒井集会所         | 2.9  | 3.0  |
| 浪江高等学校津島校     | 8.8  | 8.9  | 新町ふれあい広場    | 0.5  | 0.5  | 室原公民館         | 3.9  | 4.0  |
| 浪江(中央公園付近)    | 0.8  | 0.8  | 川添葉山会館      | 3.0  | 3.1  | 立野中多目的集会所     | 4.5  | 4.6  |
| 幾世橋(幾世橋小学校付近) | 0.3  | 0.2  | 樋渡牛渡集会所     | 3.0  | 3.1  | 苅宿公民館         | 2.4  | 2.5  |
| 浪江ひまわり荘       | 2.7  | 2.7  | 高瀬多目的集会所    | 0.6  | 0.6  | 加倉集会所         | 2.4  | 2.5  |
| 手七郎集会所        | 8.6  | 8.5  | 幾世橋集会所      | 0.2  | 0.2  | 藤橋消防屯所        | 0.6  | 0.6  |
| 大柿簡易郵便局       | 11.7 | 11.6 | 浪江町公民館幾世橋分館 | 0.1  | 0.1  | 羽附集会所         | 0.7  | 0.7  |
| 家老集会所         | 7.3  | 7.4  | 北棚塩総合集会所    | 0.1  | 0.1  | 大字津島集会所       | 1.9  | 2.0  |
| 赤宇木集会所        | 8.4  | 8.6  | 棚塩集会所       | 0.1  | 0.1  | 南下コミュニティーセンター | 5.6  | 5.6  |
| 大堀小学校         | 3.1  | 3.3  | 大字請戸集会所     | 0.07 | 0.07 | 葛久保集会所        | 9.0  | 9.5  |
| 苅野小学校         | 3.9  | 4.0  | 中上ノ原町管住宅    | 2.8  | 3.0  | 陶芸の杜おおぼり      | 12.7 | 12.7 |
| 浪江町役場         | 0.1  | 0.1  | 井手多目的研修センター | 6.0  | 6.4  |               |      |      |
| 小丸多目的集会所      | 22.9 | 22.9 | 田尻集会所       | 1.4  | 1.4  |               |      |      |



発行・編集 福島県浪江町役場復興推進課

〒964-0984 福島県二本松市北ト口ミ573番地  
TEL 0243-62-4731 FAX 0243-22-4218  
<http://www.town.namie.fukushima.jp>

